

# 令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	1	部名	こども部	課名	こども家庭課
補助金等の名称		支援対象児童等見守り強化事業補助金			
補助金等の額(円)		9,418,000			
補助金等の成果	効果	光の園子ども家庭支援センターが実施する支援対象児童等の状況把握や学習・生活指導支援等を通じた見守りに対し、支援対象児童等見守り強化事業補助金を交付することにより、児童虐待の早期発見、防止という効果が得られた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	4	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 児童家庭支援センターが事業を実施することで専門的知見により対象世帯の状況確認や養育に関する助言指導ができ、市と児童家庭支援センターが定期的に同行訪問することで対象世帯と市の関係構築に役立っているため、今後も継続したい。		
No.	2	部名	こども部	課名	こども家庭課
補助金等の名称		フッ化物塗布事業補助金			
補助金等の額(円)		1,460,000			
補助金等の成果	効果	中学3年生以下の子どもに対して、別府口腔保健センター(土日、祝日)にて無料でフッ化物塗布を行うことにより、3歳児のむし歯保有率について、別府市健康推進計画「湯のまち別府健康21」の目標値12.0%に対して、令和6年度の実績は8.1%であり、目標を達成した。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	4	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	4	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	4	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	E	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 フッ化物塗布を含めた各種取り組みにより、むし歯保有率の目標は達成し、一定の成果が認められたため、補助金は廃止する。しかし、土日、祝日のフッ化物塗布の機会確保に対する市民のニーズは高いため、今後は委託事業として実施する。		